

# 起業の「基礎攻略編」講座の ご案内

# 起業したい、と思ったら●●はダメ！

まずは、起業『超入門』をご受講いただきありがとうございました。  
今回は超入門講座受講者限定の起業の「基礎攻略」編のご案内です。

まず、この講座を受講する前に知っていただきたいことがあります！

**起業をすべて独学でやってのけよう！  
思っただけではいけません。**

誤解しないで下さい。この講座を受けなさい、と言っているわけでは  
ありません。

起業して素早く軌道に乗せたいのなら専門家にレールを敷いてもらうべきです。

**独学では無理なわけではなく、時間がかかりすぎるからです。**  
その間に生活費も底をつき起業を断念、というパターンが恐ろしいほどに多いからです。

社会はめまぐるしく変化しています。そこに対応しながら、**起業して成功するにはそれなりのノウハウが必要です。**  
起業するならぜひ、あなたの「先生」を見つけてください。

あなたの成功を祈念しています！

## ◆全6ヶ月コースのカリキュラム

1ヶ月目

### お金を徹底的に見つめ、考え、理解する

・実は**お金に対する誤解**が起業にブレーキをかけています。まずはじっくりとお金と向き合うことで**スムーズな起業**を目指します。

2か月目

### 事業内容を決める

・事業内容の決め方を理解してもらいます。

3か月目

### 資金計画を立てる

・ほとんどの人が間違っています。実は●●法でなければ利益を出すことはできません。その方法を理解してもらいます。

4ヶ月目

## 事業スタート！

- ・まず、はじめてみる。そして分析。今後の対策を立ててもらいます。  
(すぐに起業をしない方は事業の分析法の覚えてもらいます。)

5か月目

## マーケティングとセールスについて

- ・どうすれば売り込まずに買ってもらえるかを理解してもらいます。

6か月目

## 今後の活動について考える

- ・このコースの最終回。総括で今後も成功し続ける方法をお話しします。

(状況により内容を変更する場合があります)

## 各回、90分講座と30分のコンサル。(1対1の対面形式)

他、LINEでの質問は無制限 (回答は72時間以内に返信)

(回答文書が長文になる場合はメールで回答する場合があります)

起業に必要な情報の提供 (メルマガ形式)

官公署への提出書類作成等の割引

# 受講料について

- ・ 90分講座（1対1の対面形式）  
1回 27,000円（税込）×6回 = **162,000円**
- ・ 30分のコンサルティング（1対1の対面形式）  
1回5,400円（税込）×6回 = **32,400円**
- ・ **LINEでの質問は無制限**（回答は72時間以内に返信）  
（回答文書が長文になる場合はメールで回答する場合があります）  
1ヶ月10,800円（税込）×6回 = **64,800円**
- ・ 起業に必要な情報の提供（メルマガ形式）6ヶ月間  
1ヶ月10,800円（税込）×6回 = **64,800円**
- ・ 官公署への提出書類作成等の割引

**合計324,000円**ですが・・・

**※超入門講座受講者特別価格※**

**半額 合計162,000円（税込）**

**（但し、本日より7日以内の申込みに限る）**

## 最後に・・・

この講座には、**起業して成功し続けるためのエッセンス**が凝縮されています。

チャンスが向こうから勝手にやってくる、なんてことは絶対にありません。

**ぜひ、あなた自身でこのチャンスをがっちりつつかんでください！**

受講したい！と思ったら、

★メールアドレス [marikok@alice-ep.com](mailto:marikok@alice-ep.com) に

**起業の「基礎攻略編」講座受講希望と書いてメールを送信してください！！**

## 講師紹介

行政書士・宅地建物取引士・ファイナンシャルプランナー  
女性の起業コンサルタント  
**黒川真理子**

大阪市出身 近畿大学法学部法律学科卒業

法律事務所でパラリーガルとして勤務後、メーカーで部品購買業務など取引先との折衝などを行っているうちに「人」ともっと関わる仕事に就きたい！と思うようになる。

その後、いくつかの事務業務に就くもののこれ！という職に巡り合えず……。いろいろと思い悩み、やはり大学の時に学んだ法律を担う仕事がしたい！とその中で「人」と関わるだけでなく良きパートナーとして「人」をサポートする仕事に就きたい！思う気持ちが強くなり行政書士資格を取得。

またファイナンシャルプランナー・宅地建物取引士の資格も取得し、「人」の暮らしをより楽しく・より良くするサポートもしたい！との思いで現在に至る。